

進捗報告の提出から助成金の支払いまで

2022 年度通常枠

事務手続きフロー

(資金分配団体・実行団体共通)

2023 年 8 月

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

1. 進捗報告から助成金支払いまで

※ 時系列で表示されていますが、具体的なスケジュールは各団体ごとに異なります。

項目	実行団体	資金分配団体	参照先・留意点 ■：資料掲出リンク
進捗報告 (実行団体)	<p>② 進捗報告書（実行団体）の作成・確定</p> <p>システム画面に直接入力または Excel 出力した様式を用いて作成 資金分配団体との協議・検討の上で内容を最終化</p> <p>提出期限：資金分配団体ごとに設定された期日(2023 年 10 月中)</p> <p>※進捗報告の内容は非公開項目を除き全項目公開となります。</p>	<p>2022 年度第 2 回採択団体については、2023 年 10 月の進捗報告書の提出はなし（初回進捗報告は 2024 年 4 月）</p> <p>① 進捗報告書（実行団体）の提出期限日の設定</p> <p>実行団体の提出期限日の設定と連絡</p> <p>※資金分配団体-実行団体資金提供契約書雛型第 3 条 4 項において、9 月末日から 2 週間以内目途とされていますが、資金分配団体の進捗報告が 10 月末を目途に実施できるように逆算のうえ、実行団体の進捗報告の提出日は各資金分配団体で設けて実行団体にお伝えください。</p>	
報告をふまえた計画の改定 必要に応じて	<p>① 各計画（実行団体）の更新</p> <p>システムによる事業計画・資金計画・評価計画の変更申請（別紙変更申請書自体の作成は不要）</p> <p>変更内容・理由をコメント欄に明記して申請</p> <p>※資金分配団体の確認をふまえてシステムにて変更申請を行う</p>	<p>② 実行団体の別紙変更申請の手続き完了</p> <p>システムにて処理を行う</p> <p>※契約書別紙の内容が変更となる場合は、資金分配団体内の所定の決裁手続きを行ってください。</p>	<p>■助成システムにおける別紙変更申請について</p> <p>■契約書別紙・団体情報変更手続き（実行団体向け）</p>
進捗報告 (資金分配団体)		<p>① 進捗報告書（資金分配団体）の作成</p> <p>システム画面に直接入力または Excel 出力した様式を用いて作成 JANPIA と協議・検討の上で内容を最終化</p> <p>提出期限：2023 年 10 月 31 日</p> <p>※進捗報告の内容は非公開項目を除き全項目公開となります。</p>	

項目	実行団体	資金分配団体	参照先・留意点 ■：資料掲出リンク
報告をふまえた計画の改定 必要に応じて		<u>① 各計画（資金分配団体）の更新</u> システムによる事業計画・資金計画・評価計画の変更申請（別紙変更申請書自体の作成は不要） 変更内容・理由をコメント欄に明記して申請 ※JANPIA の確認をふまえてシステムにて変更申請を行う	■ 助成システムにおける別紙変更申請について ■ 契約書別紙・団体情報変更手続き（資金分配団体向け）
実行団体への助成金の支払	<u>① 2023 年 10 月～2024 年 3 月の助成金の申請</u> システムにて、助成金申請を行う <u>③ 助成金の受給</u> 助成金の振込を確認する。	<u>実行団体の初回の助成金申請時期が 2023 年 6 月末以降の場合は、2024 年 3 月分までの助成金が既に支払われているため、本対応は不要です。</u> <u>② 助成金の申請の確認、支払い</u> ワークフローで助成金申請を受けた後、申請内容を確認し、助成金を支払う	■ 精算の手引き（資金分配団体向け） ・助成金受領書の利用は任意です。通帳の写しで支払の事実が確認できない場合は利用をご検討ください。